

2020年4月6日

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症への教務関係の対応について

学長 村田 治

関西学院大学は正課外活動含めキャンパスで教員と学生の皆さんが集り共に学ぶことを重視しています。しかし、キャンパスが感染拡大のクラスターになることを避けるため、通常の形態での授業実施は難しいと考え、下記のような対応を行います。

このお知らせは4月1日付のお知らせを変更する内容を含んでいます。新型コロナウイルス感染症の拡大は日々状況が変化しています。その対応も柔軟に変化せざるを得ません。数か月先のことを現在、決めることは難しい状況です。今後も対応策は変化しますので大学ホームページや教学 Web サービスに注目してください。なお、履修登録スケジュールは、3月23日に教学 Web サービス等でお知らせした内容から変更はありません。

ご不便をおかけしますが、学生の皆さんの生命、健康を優先した判断ですので、ご理解、ご協力をお願いします。

- (1)4月21日から、原則、主にオンライン授業を行います。その形態は課題の提供、レジュメのアップ、動画配信など担当教員によって異なりますので、まず、事前申し込みや履修を予定している科目のシラバスで確認してください（授業方法欄にオンライン授業である旨記載しています）。4月20日までにオンライン授業の内容に反映したシラバスに改定されます。それまでは、通常の対面授業を実施する前提の授業計画が記載されている場合がありますのでご注意ください。
- (2)概ね全ての授業について、シラバスの「成績評価」の種別・評価基準等が見直されます。詳細は4月20日頃にお知らせします。
- (3)自宅等でオンライン授業を受けることができない方は、4月21日以降、学部・図書館等の一部の端末室を利用できるよう整備します。なお、利用の前後は必ず近くのトイレで十分な手洗いを行ってください。
- (4)実験・実習科目、については個別に対応します。担当教員から追ってシラバスやLUNA等を通じて指示しますので、それにしたがってください。
- (5)修士論文・博士論文作成に関する指導（実験、演習）も指導教員の指示にしたがってください。

以上